年間授業計画

足立東 高等学校 令和８年度（３学年用） 教科　　地理歴史　　科目 教養地理

対象学年組：第　3 学年　選択者

教科担当者：小辻

使用教科書：（『高等学校　新地理総合』（帝国書院）、『標準高等地図』（帝国書院）　　）

教科の目標：

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識：地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを一部の支援を活用して理解する。 技能：地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、一部の支援を活用して地理的な課題の解決に向けて構想したりする 力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識・技能】 世界各地で見られる様々な問題を基に、各地で共通する傾向や相互に関連する課題などについて大観し、理解する。また地球的な課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解する。 【思考・判断・表現】 世界各地で見られる地球的課題について、地域の結びつきや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする。	地球的課題と国際協力	【知識・技能】 世界各地で見られる様々な問題を基に、各地で共通する傾向や相互に関連する課題などについて大観し、理解している。また地球的な課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 世界各地で見られる地球的課題について、地域の結びつきや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	26
2学期	【知識・技能】 ・地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応について理解する。また自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応についても理解する。 ・ハザードマップなどの様々な地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・防災について、自然や社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定することで、自然災害への備えや対応などを様々な面から考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と防災について、課題を主体的に追究、解決しようとする。	自然環境と防災	【知識・技能】 ・地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応について理解する。また自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応についても理解している。 ・ハザードマップなどの様々な地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・防災について、自然や社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定することで、自然災害への備えや対応などを様々な面から考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と防災について、課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	10
2学期	【知識・技能】 ・地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応について理解する。また自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応についても理解する。 ・ハザードマップなどの様々な地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 ・防災について、自然や社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定することで、自然災害への備えや対応などを様々な面から考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と防災について、課題を主体的に追究、解決しようとする。	自然環境と防災	【知識・技能】 ・地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応について理解する。また自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応についても理解している。 ・ハザードマップなどの様々な地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・防災について、自然や社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定することで、自然災害への備えや対応などを様々な面から考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と防災について、課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	18
3学期	【知識・技能】 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みについて理解する。また生活圏の調査の探究手法も理解する。 【思考・判断・表現】 生活圏の地理的な課題について、生活圏における地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組み等を様々な視野で考察、構想し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活圏の調査と地域の展望について、生活圏における課題を主体的に追究、解決しようとする。	生活圏の調査と地域の展望	生活圏の調査と地域の展望 【知識・技能】 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みについて理解している。また生活圏の調査の探究手法についても理解している。 【思考・判断・表現】 生活圏の地理的な課題について、生活圏における地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組み等を様々な視野で考察、構想し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活圏の調査と地域の展望について、生活圏における課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	16
						合計	70